

X-CUTE [クロスキュート]



取扱説明書

このたびは X-CUTE をお買い上げいただき誠にありがとうございます。X-CUTE は手軽に音楽を楽しむポータブルデジタルオーディオプレーヤーです。本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。

♪音楽を楽しむためのマナー♪

音楽をお楽しみになる際は、周囲の迷惑にならない音量でお聴きください。また、夜間では小さな音でも遠くまで聞こえるようになりますので、音量には十分配慮した上でお楽しみください。

♪ 1. はじめに

♪ 1

♪ 2. 基本操作

♪ 2

♪ 3. その他の機能

♪ 3

♪ 4. 各種設定

♪ 4

♪ 5. データ転送・削除・付属 CD について

♪ 5

♪ 6. 付 録

♪ 6

目次

●はじめに

製品の特長.....	8
必ずお読みください.....	10
安全上のご注意.....	12
ご使用にあたってのお願い.....	17
付属品について.....	18

●基本操作

各部の名称.....	20
ボタンの説明.....	22
ディスプレイ表示について.....	23
充電について（パソコンと接続する）.....	24
バッテリーについて.....	25
パソコンから取り外す.....	26
電源の ON/OFF.....	28
音楽を聴く.....	29
・ ファイルの再生.....	29
・ 一時停止.....	29
・ ボリューム（音量）調節.....	29
・ 選曲する.....	30
・ 早送り / 巻き戻し.....	30

●その他の機能

時間確認（時計表示）.....	32
ホールド（HOLD）機能.....	33
A-B リピート再生.....	34

ナビゲーション	35
・ ファイル選択 / 再生	35
・ フォルダ選択 / 再生	36
・ お気に入り登録 / 再生	37
・ お気に入り登録解除	38

●各種設定

メニュー構成	40
モード / 設定選択	41
モードの切替	42
・ 音楽再生モード	42
・ ボイス録音モード	42
・ ボイス再生モード	43

各種設定

サウンド設定	44
・ SRS 設定	44
・ イコライザ	45
・ ユーザイコライザ	45
・ フェードイン	46

画面設定

・ コントラスト	46
・ スクロール	46
・ ランゲージ	47

時間設定

・ 時刻設定	47
・ 画面表示時間	47
・ 自動オフ	48
・ スリープ設定	48

・プレイモード.....	48
録音設定	49
・ビットレート.....	49
・録音音量.....	49
その他設定.....	50
・出荷時設定.....	50
・情報表示.....	50

●データの転送・削除

音楽 CD を録音する	52
オーディオファイルを転送する	58
データの削除 / フォーマット.....	63
・データ削除.....	63
・フォーマット.....	63
付属ソフトウェアのインストール	64

●付録

トラブルシューティング.....	66
製品の仕様.....	70
用語集	72
ハードウェア保証規定	75
アフターサービスについて	78
サポートセンターのご案内.....	80
個人情報保護に関するポリシー	82
索引.....	84

1. はじめに



製品の特長、安全上の注意、付属品、ご使用にあたってのお願いを記載しています。
X-CUTE をはじめてご使用になられる方は必ずお読みください。

製品の特長

**SUPPER
MINI**

洗練されたデザイン

24×24×24(mm)の超小型、18gの超軽量。極限まで洗練されたデザインです。

使いやすい機能の配置とデザインでストレスなく使用することができます。

**MP3
WMA**

WMA (DRM 対応)、MP3 再生

WMA 形式と MP3 形式のファイルが再生可能。WMA 形式は Windows Media DRM に対応しているため、インターネットからダウンロードした音楽データを手軽に持ち運べます。



鮮明な有機 EL ディスプレイ

本製品は自ら発光するブルーカラー有機 EL ディスプレイ画面を採用し、黒字にブルーの美しい調和を実現しました。鮮明な色合い、格調高い画面を提供します。



多彩なイコライザー機能

音楽のジャンルによる 6 つの基本モードをサポートしていますので、お好みに合う音質で音楽を楽しむことができます。もちろんユーザーの好みに合わせて編集できるユーザイコライザ機能も搭載しています。



SRS WOW エフェクト

臨場感のある SRS WOW エフェクトで、さらに音質にこだわるができます。



ファイルナビゲーション機能

数多くのフォルダやファイルを作成しても、ナビゲーション機能を使用すると Windows エクスプローラ感覚で簡単に選択することができます。



USB マスストレージクラス対応

USB マスストレージクラスに対応していますので特別なドライバソフトのインストールも不要です。



便利な時計機能

デジタルオーディオプレーヤー機能だけではなく、時計機能も搭載しています。



ボイスレコーダー機能

本体にマイクを内蔵。簡単操作でボイスレコーディングができます。ミーティングやレッスンの録音はもちろん、とっさのときにボイスメモが残せます。



内蔵リチウムポリマーバッテリー

リチウムポリマーバッテリーを搭載。パソコンの USB ポートに接続するだけで充電がおこなわれます。バッテリー（電池）を購入する必要がないので経済的です。



秒単位のレジューム機能

電源が切れても心配ありません。レジューム（設定復元）機能を搭載していますので、電源が切れた後でも再び電源を入れると最後に再生していた位置やイコライザーの設定などが再現されます。



ファームウェア更新

機能の修正や変更があるときも、ファームウェアの更新をおこなうと、いつでも最新の機能でお使いいただくことができます。

必ずお読みください

■著作権についてのご注意

他者の著作物または歌唱・演奏の録音物を、私的な目的以外で、著作権者および他の権利者の許諾を得ずに複製することは、著作権法および国際条約の規定により禁止されています。また、実際に配信が行われているか否かにかかわらず、私的な目的で作成した複製物であっても、他者の著作権物または歌唱・演奏の複製物を、著作権者およびその他の権利者の許諾を得ずに、電気通信等の手段で配信が可能な状態にすることは、禁止されています。当社は本製品が上記の注意事項を守られず使用された場合、一切の責任を負わないこととします。

■商標について

X-CUTE（クロスキュート）の名称は、シーグランド株式会社の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Media Player は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

Copyright©2006 SEAGRANT Co.,Ltd. All rights reserved.

■パソコンでの操作について

本取扱説明書では、パソコンの操作方法についても一部紹介をしておりますが、パソコン本体、OS、その他アプリケーションの操作については、ご利用されている製品の取扱説明書をご覧ください。不明点は、これらの製造元にお問い合わせください。

- お客様または第三者が、本製品またはパソコンや各アプリケーションの誤使用、使用中に生じた故障、メモリーの消失、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の一部または全部をシーグランド株式会社の許可なく複製することはできません。
- 本取扱説明書に記載されている内容を、製品の機能の改善・改良を目的とし、将来予告なしに変更する可能性があります。
- 本取扱説明書は万全の注意を払って制作していますが、取扱説明書を参考にした操作において損害が生じてても責任は負いません。
- 本取扱説明書は開発中の製品を元に制作されており、実際の製品とは一部外観が異なるものがあります。
- 画面ショットは、Windows XP および Windows Media Player バージョン 10 を使用しています。お使いのパソコン環境によっては細部が異なることがあります。あらかじめご了承ください。

©2006 シーグランド株式会社

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。お読みになった後は、必要なときにご覧になれるように、本取扱説明書を大切に保管してください。

■警告表示の意味

本取扱説明書では、製品を安全にご使用いただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は、次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

■絵表示の例



この記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容が記載されていることを示します。



この記号は、行為を禁止する内容が記載されていることを示します。



警告

下記の注意事項を守らないと大けがの原因となります。

■運転中は使用しない



運転をしながらイヤホンを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。

また、歩きながら使用する際も、事故を防ぐために、周囲の交通や路面状況に充分ご注意ください。

■煙が出たり、変なにおいがするときは、ただちに使用を中止する



万一、異常が発生した場合はすぐに使用を中止し、お買い上げ店または弊社サポートセンターにご相談ください。そのまま使用すると感電したり火災の原因となります。

正しく接続する本製品をパソコンに取り付ける場合は、必ず本取扱説明書で接続方法を確認し、正しく接続してください。誤った接続をすると、パソコンや本製品から発煙したり火災の原因となります。

■分解・改造しない



感電、火災、火傷などの事故の原因となります。修理はお買い上げ店または弊社サポートセンターにご依頼ください。改造した場合、保証期間であっても有料修理となります。

■濡らさない

本製品を調理台や加湿器のそば、風呂場などの水などの濡れやすい場所または水のかかりやすい場所に置いたりご使用にならないでください。火災や発熱、感電、破損、故障の原因となります。万一、水に濡れた場合は、すぐに電源をオフにし、お買い上げ店または弊社サポートセンターにご相談ください。この場合、保証期間であっても有料修理となります。

■振り回さない

イヤホンコードなどを持って本製品を振り回さないでください。周囲の人がけがをする恐れがあります。

■端子部に金属類を差し込まない

ジャックなどに金属類を差し込まないでください。回路のショートや故障の原因となります。

■雷が鳴り出したら、ただちに使用をやめる

感電の原因となります。

■ガス管にケーブル類やイヤホンをつながない

火災や爆発の原因となります。

注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり
周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。



■大音量で長時間連続で聞きすぎない

大きな音量で長時間続けて聞くと耳を刺激しすぎてしまい、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にイヤホンで聞く場合には注意し、周囲の音が聞こえるくらいの音量でお聞きください。



■はじめからボリュームを上げすぎない

再生時にボリュームが上がりすぎていると、突然大きな音が鳴って耳をいためることがあります。ボリュームは再生しながら徐々に上げていきましょう。



■コード類は正しく配置する

本体と他の機器をケーブルを使って接続をする際に、コードを正しく配置しないと足などにひっかけて機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。十分に注意して、接続・配置してください。



■ぐらついた台や傾いた場所に置かない

落下し、故障の原因となります。



■幼児の手の届くところにおかない

けがなどの事故の原因となることがあります。

ご使用にあたってのお願い

- 本製品をパソコンに接続してファイルを読み書きしている最中は、パソコンから本製品を抜かないでください。故障、データ破壊の原因となります。
- 本製品をパソコン本体に挿したままパソコンを起動した場合、本製品を認識しない場合があります。その場合は、いったん抜いてから挿し直してください。
- USB ハブに本製品を挿す場合、ご利用の環境によっては正常に動作しない場合があります。その場合は、パソコン本体の USB ポートに直接挿し込んでください。
- 本製品はサスペンド / スタンバイ / スリープなどのモードに対応していません。
- USB ポートに挿しても、まれに認識しない場合があります。その場合は、いったん抜いてから挿し直してください。
- 録り直しのきかない録音の場合、必ず事前に試し録音をしてください。
- 操作上の問題または本製品の不具合により、正常に録音されなかった場合の録音内容の保証についてはご容赦ください。
- 本体は防水仕様になっていません。水に濡らしたり、湿度の高い所に置かないでください。
- 本製品をズボンやスカートの後ろのポケットに入れたまま、座席や椅子などに座らないでください。
- 鞆などに入れる場合は、重たいものの下にならないようご注意ください。

付属品について

本製品には、以下のような付属品が同梱されています。ご使用になる前に、まず付属品がすべて揃っていることをご確認ください。万一、付属品の不足や破損がございましたら、弊社サポートセンター（P.80）にご連絡ください。



USB ケーブル



ソフトウェア
CD-ROM



イヤホン
(ネックストラップ型)



取扱説明書（本書）



専用ソフトケース

上記のほかに、「保証書」と「ユーザー登録はがき」が同梱されています。また、カタログや注意書きの別紙が同梱されている場合があります。

※ イラストはイメージです。実際のものと異なります。

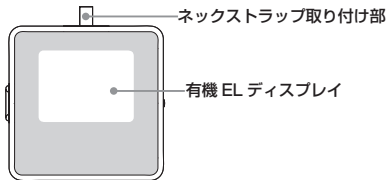
2. 基本操作



X-CUTE の基本的な操作手順を説明します。
本製品もしくはポータブルオーディオを
初めてご使用になられる方は必ずお読み
ください。

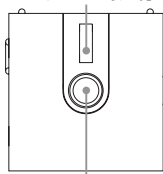
各部の名称

正面



上面

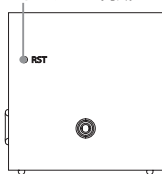
ネックストラップ取り付け部



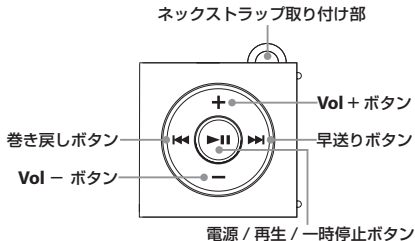
イヤホンジャック / **USB** ポート

底面

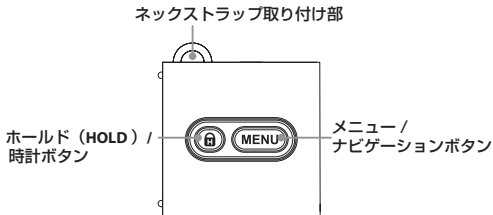
リセットボタン / 内蔵マイク



右側面



左側面



ボタンの説明

右側面



- 電源 ON/OFF
- ファイル再生 / 一時停止
- メニュー選択 / 設定値の保存

右側面



- 前の曲、次の曲へ移動
- メニューの選択
- ナビゲーション、フォルダ移動

右側面



- ボリューム調整
- ナビゲーション、
ファイル・フォルダ選択

左側面



- メニュー、ナビゲーションへ移動

左側面



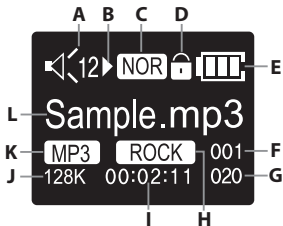
- ホールド (HOLD) ON/OFF
- 時間の確認 (時計表示)

底面



- 細いもので押してリセット

ディスプレイ表示について



A: ボリューム（音量）表示

B: 再生状態表示

C: リピート表示

D: ホールド / 再生モード表示

E: バッテリー残量表示

F: 再生中のファイル番号

G: 全体のファイル数

H: イコライザ表示

I: 再生経過時間表示

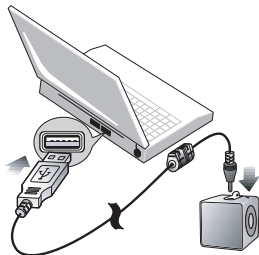
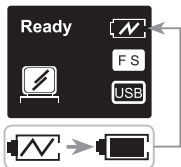
J: ファイルビットレート表示

K: ファイル形式表示


L: ファイル（曲）名表示

充電について（パソコンと接続する）

1. 付属の USB ケーブルを使用して X-CUTE をパソコンの USB ポートと接続します。
2. 充電がおこなわれるとディスプレイ表示が変わります。



POINT

- 完全に放電した状態で完全充電するためには約3時間必要です。
- パソコンからファイルを転送する間でも充電が可能です。
- ディスプレイにライトがつかない場合は充電をおこなってください。
- 充電の際、異常がある場合はディスプレイに  と表示されます。この場合には何度かやり直してみてください。

バッテリーについて

初期動作時、バッテリーの表示残量が変わることがあります。約 5 ～ 6 秒後、実際のバッテリー残量が表示されます。



注意

※下記のような場合はバッテリー充電をおこなってください。

- 操作ボタンを押してもすぐに停止または動作しない。
- ボタンを押してもディスプレイにライトがつかない。

パソコンから取り外す

パソコンの電源が入っている状態で X-CUTE をパソコンから取り外すときは、以下の手順で取り外してください。パソコンの電源が切れているときは、以下の手順は不要です。

1. Windows 画面右下にあるタスクトレイのハードウェアの安全な取り外しアイコンをクリックします。

→ パソコンに USB 接続されている機器の一覧が表示されます。



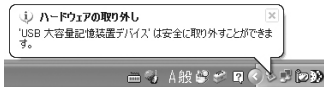
クリックします

USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (F:) を安全に取り外します
USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (G:) を安全に取り外します

— USB 機器一覧

2. 該当する USB 大容量記憶装置デバイス（ドライブ）を選択します。

→ ハードウェアの取り外し "USB 大容量記憶装置デバイス" は安全に取り外すことができますと表示されます。




3. USB ポートから X-CUTE を取り外します。

注意

※オーディオファイル再生中やデータ転送中は取り外せない旨の警告が表示されることがあります。必ずデータ転送等が終わってから取り外しをおこなってください。

電源の ON/OFF

ボタンを長く押す

1.  ボタンを長押しします。

→ 電源が ON/OFF されます。

※十分に充電した状態で電源を入れてください。

※液晶ディスプレイのライトがつかない場合は充電をおこなってください。

POINT

- 一時停止の状態で何も操作せず "自動 OFF" で設定以上の時間が経過した場合、自動で電源が OFF になります。
- 電源が OFF になった後、再度電源を ON にすると、最後に再生していた位置から再生が始まります。トラック番号やイコライザーの設定などすべてを復元（レジューム）できます。

音楽を聴く

ファイルの再生

▶▶ ボタンを押します。→ファイルが再生されます。

一時停止

⏸ ボタンを押します。→ファイル再生が一時停止されます。

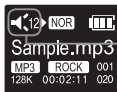
ボリューム（音量）調節

＋－ボタンを押します。



長押し→ボリュームが連続的に増減

短押し→ボリュームが1段階ずつ増減

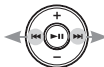


ボリューム表示

選曲する

⏮ ⏭ ボタンを短押しします。

再生・一時停止状態で短押し

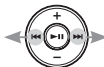


⏭ → 次の曲に移ります。

⏮ → 曲の開始から 5 秒以内ならひとつ前の曲、
5 秒以降ならその曲の最初に戻ります。

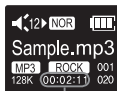
早送り・巻き戻し

⏮ ⏭ ボタンを長押しします。



⏭ → ファイルの早送りをします。

⏮ → ファイルの巻き戻しをします。



再生経過時間で確認できます。


3. その他の機能



時間確認や誤作動を防ぐホールド機能、ナビゲーション機能などについて説明します。

時間確認（時計表示）

ファイルが停止・一時停止の状態の時計を表示させ、時間確認をおこなうことができます。

1. ファイルが停止・一時停止の状態で  ボタンを短押しします。
→ 日付・時刻を表示することができます。



2006-02-06
pm10:03:05

※時間確認はファイルが再生されていない状態でのみ確認できます。

※ファイルが再生された状態で操作をすると A-B リピート再生の設定になります。

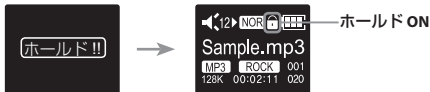
※日付・時刻の設定方法は時刻設定（P.47）をご参照ください。


ホールド (HOLD) 機能

ホールド機能を **ON** にすると気づかぬうちにボタンが押されて誤動作してしまうことを防ぐことができます。

1.  ボタンを長押しします。

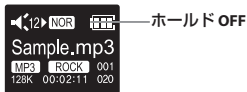
→ ホールドが **ON** になります。



※ ホールドが **ON** になるとディスプレイに「ホールド !!」と表示され、 マークが表示されます。

2. ホールド機能が **ON** の状態で  ボタンを長押しします。


→ ホールドが解除されます。

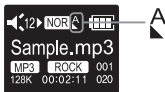


※ ホールド **ON** ではホールド解除操作以外の操作はできません。

A-B リピート再生

ファイル再生中に一定区間 **A** → **B** を設定して、繰り返し再生することができます。

1. ファイルが再生されている状態で  ボタンを短押しします。
→ 開始点 **A** が設定されます。



2. リピートしたい終了点で  ボタンを短押しします。
→ 終了点 **B** が設定されます。




※ **A-B** ポイントは 2 曲以上またがっての設定はできません。



ナビゲーション

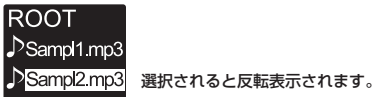
ナビゲーションを使用すると、フォルダやファイルを簡単に探すことができます。また、お気に入り再生ではお気に入り登録したファイルのみを再生することもできます。

ファイル選択 / 再生

1.  ボタンを短押しします。→ナビゲーション画面表示



2.   ボタンで ROOT 内の再生したいファイルを選択します。

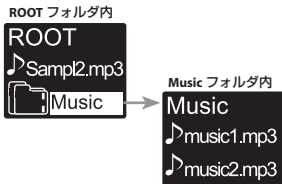


3.  ボタンを押すとファイルが再生されます。

※フォルダ内のファイル再生は (P.36) をご参照ください。

フォルダ選択 / 再生

1. **MENU** ボタンを短押しします。→ナビゲーション画面表示
2. **+-** ボタンで ROOT 内フォルダを選択し、**▶||** ボタンを押します。
→ フォルダ内のファイルが順次再生されます。



●フォルダ内のファイル再生

フォルダを選択し、**▶▶** ボタンを押すとフォルダ内のファイルが表示されます。

+- ボタンでファイルを選択して、**▶||** ボタンを押すとファイルが再生されます。

※ **MENU** ボタンを押し、**◀◀** ボタンを押すと上位階層に移動します。

お気に入り登録 / 再生

1. **MENU** ボタンを短押ししてナビゲーション画面を表示させます。

2. お気に入りに登録したいファイルを選択します。

※ナビゲーション画面でのフォルダ、ファイルの選択方法は（P.35~36）をご参照ください。

3.  ボタンを短押しします。

→ 選択したファイルにチェックマークが表示されます。







※複数ファイルを登録したい場合は 2~3 の手順を繰り返します。

4. **MENU** ボタンを押すとお気に入り再生が始まります。


※お気に入り再生中に ◀◀ ▶▶ ボタンで選曲すると、お気に入り登録されたファイルのみが選曲されます。

※ ◀▶ ボタンを押して再生すると通常再生になります。ご注意ください。

お気に入り登録解除

1.  ボタンを短押ししてナビゲーション画面を表示させ、ファイルを選択し、 ボタンを押して再生します。
→ 通常再生に戻ります。
2. 再度  ボタンを短押ししてナビゲーション画面を表示させます。
3. お気に入りに登録されたファイルを選択します。
4.  ボタンを短く押します。
→ チェックマークが外れ、登録が解除されます。

注意

- ※お気に入り再生中にファイルを登録、解除することはできません。登録・解除は通常再生の状態でおこなってください。
- ※お気に入り再生から通常再生に戻るには、ナビゲーションでファイルを選択し、 ボタンで再生をおこなってください。
- ※登録がない状態ではお気に入り再生はできません。

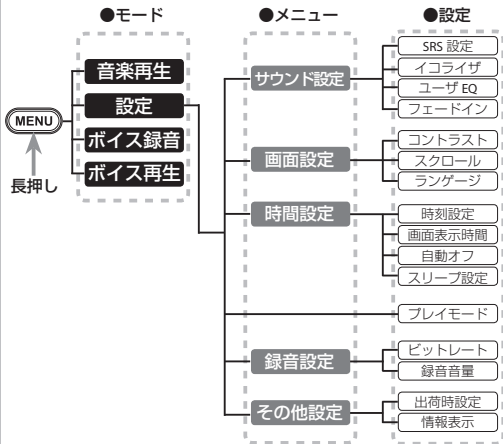
4. 各種設定



X-CUTE のさまざまな設定方法を説明します。
基本操作とあわせてお読みください。

メニュー構成

X-CUTE のメニュー構成は以下のとおりです。設定時の参考にしてください。



モード / 設定の選択

各モードやメニュー、設定を選択する場合の共通操作になります。設定をおこなう際にご参照ください

1. **MENU** ボタンを長押しします。→モード画面表示



← 音楽再生モード

2. **⏮ ⏭** ボタンを押して、設定したいモードを選択します。

3. **⏸** ボタンを押して、各設定画面へ進みます。



← サウンド設定画面

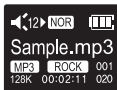
※ 下位メニューに戻るには **MENU** ボタンを押す、もしくは **⏮** ボタンで「戻る」を選択し、**⏸** ボタンを押します。

モードの切替

X-CUTE は 4 つのモードを持っています。ここでは各モードについて説明します。設定モードについては各種設定 (P.44~) をご参照ください。

音楽再生モード

●通常の再生モードです。ファイルの再生をおこないます。



ボイス録音モード

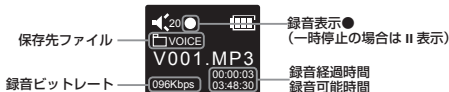
●内蔵マイクを使用してボイス録音をおこないます。



ボイス録音を選択して ボタンを押します。

→ 録音が始まります。

※録音停止するときは ボタンを押します。



ボイス再生モード

- 録音した音声を再生します。



ボイス再生を選択して  ボタンを押します。

→ 録音が再生されます。

※   ボタンでボイスファイルを選択できます。



POINT

- ボイス再生は通常の音楽再生モードでは再生できません。必ずボイス再生モードに切り替えて再生をおこなってください。
- ボイス録音をおこなうと自動的にボイスファイルが作成されます。
- 録音ビットレートの設定はビットレート (P.49) をご参照ください。

各種設定



設定モードでは X-CUTE のさまざまな設定をおこなうことができます。ここでは各設定項目の説明をします。

サウンド設定

サウンド設定



X-CUTE では音楽ジャンルに最適化されたプリセットイコライザーとユーザー自身が任意に設定できるユーザーイコライザー、臨場感のある立体音響を楽しむ SRS WOW エフェクトが用意されており、好みの音質で音楽を楽しめます。

SRS 設定

SRS Focus ・音源の高さを設定します。



選択



決定

SP-Size ・Trubass で利用できる音を設定します。



選択



決定

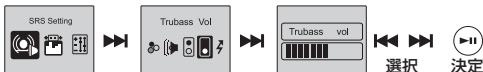
SRS

・再生音の立体感を設定します。



Trubass

・鳴っていない低音を感じるように設定します。



イコライザ

・音楽ジャンルに最適化された音質を設定します。



ユーザイコライザ

・ユーザー自身が自由に音質を設定します。



イコライザで SRS/Trubass/WOW が選択されている場合はユーザ EQ の設定はできません。
ユーザ EQ の設定はイコライザで選択されているところに保存されます。

フェードイン

- ・曲の再生開始部分を次第に音が大きくなるように設定できます。



選択



決定

画面設定

画面設定



画面のコントラスト設定や、ファイル名を表示のスクロール速度、表示する言語の設定などをおこないます。

コントラスト

- ・画面のコントラストを設定します。



選択



決定

スクロール

- ・表示されるファイル名のスクロール（流れ）速度を設定します。



選択



決定

ランゲージ

- ・画面の表示言語を設定します。



選択



決定

時間設定

時間設定



時刻設定や画面表示時間、自動オフなどの設定をおこないます。

時刻設定

- ・時計機能の日付と時刻を設定します。



選択



決定

画面表示時間

- ・画面の表示をオフにする時間を設定します。(操作していない時)



選択



決定

自動オフ

- ・ 自動で電源をオフにする時間を設定します。(再生していない時)



選択



決定

スリープ設定

- ・ 再生中に電源をオフにする時間を設定します。



選択



決定

プレイモード



ファイルのリPEAT再生方法やランダム再生方法の設定をおこないます。

- ・ リPEAT再生方法やランダム再生方法を設定します。



選択



決定

録音設定

録音設定



録音するサウンドや音声の品質の設定をおこないます。

ビットレート

・ 録音のビットレートを設定します。



選択



決定

ビットレートを高く設定すると音質は良くなりますが、ファイルサイズは大きくなります。

録音音量

・ 録音の音量を設定します。



選択



決定

その他設定

その他設定



設定を出荷時の状態に戻したり、メモリの使用状況などを確認することができます。

出荷時設定

- ・設定を出荷時の状態に戻します。

出荷時設定



戻しますか？

はい いいえ



選択



決定

情報表示

- ・メモリの使用状況やファームウェアのバージョンを表示します。

情報表示



F/W バージョン

005, 000, 019

Total Free

0118MB 0076MB



選択



決定

全容量

空容量

5. データ転送・削除



Windows Media Player を使用して X-CUTE にデータを転送する手順と、削除やフォーマットの手順、ファームウェアアップデートのための付属 CD-ROM のインストール手順を説明します。

音楽 CD を録音する

Windows Media Player を使用して音楽 CD を録音します。ここでは、**Windows Media Player10** を使用した操作を説明します。

注意

- 初めて Windows Media Player で CD を録音する時には**同期の自動・手動、コピー防止の選択**など、いくつかのオプションを設定する必要があります。ここでは設定済と仮定して操作説明をおこなっています。
- Windows Media Player のより詳細な使い方は同アプリケーションのヘルプをご覧ください。

1. Windows Media Player10 を起動し、音楽 CD をパソコンのドライブにセットします。

※自動で再生が始まる場合は停止してください。

2. 取り込みタブをクリックします。

→ 音楽 CD の曲目一覧が表示されます。



4. 音楽の取り込みをクリックします。



→ 音楽 CD の取り込みが開始されます。



5. 音楽 CD が取り込まれ、取り込まれた曲はライブラリに取り込み済みと表示されます。



6. ライブラリタブをクリックして、曲が取り込まれているか確認してみましょう！



取り込まれた曲リスト

※ Windows Media Player のより詳細な使い方は同アプリケーションのヘルプをご覧ください。

オーディオファイルを転送する

Windows Media Player を使って、録音したオーディオファイルを簡単に **X-CUTE** に転送することができます。転送すれば、いつでも手軽に音楽を聴くことができます。

1. 付属の USB ケーブルを使用して、パソコンの USB ポートと X-CUTE を接続します。

→ ディスプレイに **Ready** と表示され、X-CUTE がリムーバブルディスクとして認識されます。

2. Windows Media Player の同期タブをクリックし、すべての音楽を選択します。

→ 左ウィンドウに曲リストが表示されます。

♪ すべての音楽



3. 転送する曲に**チェック**を入れます。(転送しない曲のチェックをクリックしてはずします。)

※初期設定ではすべてにチェックが入っています。

4. 転送先から**リムーバブルディスク**を選択します。

→ ウインドウ右に X-CUTE 内のファイル / フォルダー一覧が表示されます。



5. 同期の開始をクリックします。



→ 曲の同期が開始されます。

6. 同期が終了すると、左ウィンドウにデバイスへ同期済みと表示されます。



POINT

- Windows Media Player の初期設定では同期されるオーディオファイルの階層は **MUSIC フォルダ→アーティスト名フォルダ→CD タイトルフォルダ→オーディオファイル**となっています。
- X-CUTE（デバイス）の一番上の階層にオーディオファイルを同期させたい場合は同アプリケーションツールメニューのオプションから**デバイス→プロパティ**を選択し、**デバイスにフォルダ階層を作成する**のチェックを外してください。



注意

- オーディオファイルが持っている **DRM（デジタル著作権管理）** 情報の内容によっては、X-CUTE に転送ができなかったり、転送しても再生できないことがあります。
- X-CUTE に存在するファイルと同じ名前のファイルを転送すると、既存ファイルは上書きされます。
- X-CUTE のパソコンへの接続および取り外しの手順については **基本操作（P.24）充電について（パソコンと接続する）** をご参照ください。
- インターネットに接続されていない状態で録音 / 同期をおこなった場合、音楽 CD の持つ情報（曲名・アーティスト名等）の表示はおこなわれません。
- 転送中は X-CUTE をパソコンから取り外さないでください。
- Windows Media Player 9 以降をご使用ください。
- Windows Media Player のより詳細な使い方は、同アプリケーションのヘルプをご覧ください。
- Windows Media Player を起動した際にデバイスの設定ウィンドウが表示されることがあります。この場合には**手動**にチェックを入れ、**完了**をクリックしてください。**自動同期に設定すると転送がすべて自動でおこなわれ、任意のファイルのみを転送することができなくなります**のでご注意ください。

データの削除 / フォーマット

X-CUTE のメモリに保存されているデータの削除・フォーマットの手順を説明します。

データ削除

1. ナビゲーションを表示し、削除したいファイルを選択します。
※ナビゲーション画面でのファイルの選択方法は（P.35~36）をご参照ください。
2.  ボタンを長押しします。→ YES・NO を選択 →  を押します。
→ データが削除されます。
※ X-CUTE の操作ではフォルダ・ボイスファイルは削除できません。削除したい場合は PC に接続して、フォルダ・ボイスファイルを選択し、マウスの右ボタンをクリックしてメニューから「削除」を選択します。

フォーマット

1. リムーバブルディスク（X-CUTE）を選択し、マウスの右ボタンをクリックして、メニューから「フォーマット」を選択します。
→ フォーマットウインドウが表示されます。
2. 「開始」をクリックします。→ フォーマットがおこなわれます。
※削除・フォーマットをおこなうとデータは復元できませんのでご注意ください。大切なデータは必ずバックアップを取ってください。

付属ソフトウェアのインストール

付属のソフトウェア CD-ROM をインストールするとファームウェアダウンロードツールがインストールされ、ファームウェアをアップデートすることができます。

1. X-CUTE に付属しているソフトウェア CD-ROM をパソコンのドライブにセットします。
→ インストーラが自動で起動します。
2. インストールプログラムの手順にしたがってインストールを完了させてください。

POINT

付属ソフトウェア CD-ROM をインストールしておく、弊社ホームページからファームウェアをダウンロードいただき、アップデートをおこなうことが可能になりますので、インストールされることをお勧めします。

※ファームウェア：本体の動作を制御するプログラム

- ファームウェアのダウンロードおよびアップデート方法は下記 URL から
<http://www.seagrand.co.jp/support/download.shtml>

6. 付 録



トラブルシューティング・製品の仕様
用語集・アフターサービスについて
サポートセンターのご案内
個人情報保護に関するポリシー

トラブルシューティング

1. 電源が入らない



■以下の点をご確認ください。

- ・ バッテリー残量は十分か？
- ・ HOLD が ON になっていないか？

2. オーディオファイル（曲）が聴こえない



■以下の点をご確認ください。

- ・ イヤホンが正しく接続されているか？
- ・ ボリュームが最小になってないか？

再生しようとしているファイルがパソコンで再生できるか確認してください。（パソコンで再生できない場合はファイルが無音または壊れている場合があります。）

3. 通常操作ができない



HOLD を解除してもボタン操作ができない場合はリセットボタンを細いもので押してリセットしてください。

※リセットボタンの位置は（P.20）各部名称をご参照ください。

4. ファイルの転送やコピー・ペーストができない

■以下の点をご確認ください。



- ・ USB ケーブルが正しく接続されているか？

- ・ ファイル名が長くないか？

→短いファイル名にするか、フォルダを作成し、フォルダ内へ転送してみてください。

- ・ メモリ残量が十分にあるか？

→設定の情報表示 (P.50) でメモリの空き容量を確認してください。

5.Windows 2000/XP で付属ソフトウェアがインストールできない・フォーマットできない



Administrator、または Administrator 権限を持つユーザーでログオンしているかご確認ください。

6.Windows Me でデバイスマネージャに緑色の×が表示される。



この表示は仕様です。動作に問題ありませんので、そのままお使いください。

7.WMA ファイルが再生できない

Windows Media Player のデバイスへの転送を使わずに、Windows のエクスプローラなどでファイルを本体にコピーすると、以下の場合はオーディオファイルを再生できません。



1. ダウンロード購入した **DRM** 情報が有効なオーディオファイルの場合
2. **CD** からパソコンに録音したときに著作権保護機能が働いたとき。

いずれの場合もファイルの転送は Windows Media Player をお使いください。また、ビットレートが **32 ～ 192kbps** の範囲を超えた WMA ファイルは再生できません。

2 の場合は、Windows Media Player のツールメニュー → オプションの音楽の取り込みタブで取り込んだ音楽を保護するのチェックをオフにして音楽 CD から録音することで、再生が可能となります。

8.MP3 ファイルが再生できない



本製品は、ビットレートが **32 ～ 320kbps** の範囲を超えた MP3 ファイルは再生できません。

9. 録音した音が悪い



ビットレートの値が低いと、録音したオーディオファイルのサウンドクオリティーも低くなります。録音する目的に応じて、ビットレートを選択してください。

10. メニュー操作中に画面が元に戻ってしまう



ディスプレイに表示されるメニュー一覧やモード選択画面は、何も操作せずにしばらくするとメイン画面に戻ります。

11. ファイルの削除ができない



パソコンをご利用の方は、パソコンに接続し、フォーマットをおこなってみてください。

12. ディスプレイの表示が暗い



ディスプレイのコントラスト (P.46) を調整してください。

製品の仕様

項目	仕様
仕様	フラッシュメモリ型デジタルオーディオプレイヤー
ボディカラー	5色（ブラック、シルバー、ピンク、ブルー、レッド）
内蔵メモリ容量（※1）	256MB / 512MB
本体寸法	24mm × 24mm × 24mm
重量	18g
出力デバイス	3.5mm ステレオミニジャック
入力デバイス	内蔵マイク
PC 接続インターフェース	USB2.0/1.1（TypeA（※2））
S/N 比	90dB
再生周波数	20Hz ～ 20kHz
再生可能ファイル形式（※3）	MP3（32 ～ 320Kbps）、WMA（32 ～ 192kbps）
録音可能ファイル形式	MP3（96,112,128,160,192kbps）
録音時間（※4）	340 分（256MB,MP3,96kbps）/690 分（512MB,MP3,96kbps）
連続使用時間	最大約 10 時間（※5）
電源	内蔵リチウムポリマー電池

パソコンの必要スペック	Pentium II 以上の機能を持つ CPU
	CD-ROM ドライブおよび USB ポート有すること。
	メモリの空き容量 128MB 以上
	HD の空き容量 100MB 以上（オーディオデータを含み※ 6）
	インターネットに接続できる環境があること。（※ 7） Internet Explorer 4.01SP2 以降がインストールされていること。 Windows Media Player9.0 以降がインストールされていること。
対応 OS（※ 8）	Windows Me,2000,XP

- ※ 1 WindowsOS 等から認識される総容量は異なります。
- ※ 2 付属のケーブルで USB TypeA 端子に変換されます。
- ※ 3 MP3(32kbps ～ 320kbps)、WMA(32kbps ～ 192kbps)、可変ビットレート (VBR) でエンコードされたものやこの範囲を逸脱した場合には再生が正常ではなくなる場合があります。WMA は DRM 対応ですが、購入された楽曲については全ての楽曲の転送を保証するものではありません。
- ※ 4 最大録音時間はメモリが空の状態、録音を行った場合となります。
- ※ 5 ボリューム設定レベル 15、MP3(128kbps) ファイルを連続再生した場合、フル充電の場合。電池の消耗状況および利用環境により動作可能時間は変動します。
- ※ 6 別途オーディオデータを取り込む際はのための空き容量が必要です。
- ※ 7 ファームウェアアップデート等に必要です。また、サポート情報を参照するために必要です。
- ※ 8 いずれの OS も日本語版で、アップグレードインストールでない環境。また、Windows2000 環境の場合にはサービスパック (SP2 以降) がインストールされていること。上書きインストールした環境、OS が正常に動作していない環境は除きます。

用語集

●ファイル形式

オーディオファイルには、データの形式によっていくつかの種類があり、ファイル形式として分類されます。X-CUTE で再生できるファイル形式は **WMA/MP3** です。

WMA (Windows Media Audio)

Microsoft 社が開発した音声圧縮フォーマットです。Windows に標準装備されている Windows Media Player で音楽 CD を WMA ファイルにできます。

MP3 (MPEG Audio Layer-3)

オーディオ CD 並みの音質で、データ量を約 10 分の 1 に圧縮できる音声圧縮フォーマットです。

●Windows Media Player

Windows に標準装備されているマルチメディアコンテンツ再生ソフトウェアで、音声や動画の再生が楽しめます。Microsoft 社が無償で配布しており、最新はバージョン 10 です（2006 年 2 月現在 / ただしバージョン 10 は Windows XP のみで使用可能）。

● USB マスストレージクラス

USB ポートにハードディスクなどの外部記憶装置を接続するための規格です。

この規格に対応した機器は、パソコンとの間でデータ（ファイル）のアップロード/ダウンロードが可能となるだけでなく、エクスプローラなどのアプリケーションを利用してデータを読み出せます。また、USB マスストレージクラス対応機器を WindowsMe/2000/XP ではじめて使う場合に、パソコンに USB 接続するだけで自動的に認識され、ドライバソフトウェアがインストールされます。

● SRS WOW



SRS WOW とは、米 SRS 社が開発した音響技術で、基本となる立体音響技術 **SRS** と、パイプオルガンの低音再生技法を活用した、使用するスピーカーやヘッドフォンの最低再生可能周波数以下の重低音を無理なく再生させる技術 **TruBass**、そして音の輪郭を明確にする技術 **FOCUS** を組み合わせて最適化したものです。特に低音域が弱い小型・小口径のスピーカ / イヤホンで音楽を楽しむときに大きな効果が得られます。

● DRM（デジタル著作権管理機能）

デジタルデータの著作権を保護する技術で、音楽配信サイトなどからダウンロード購入した WMA などのオーディオファイルは、DRM 情報が含まれています。通常、DRM で保護されているオーディオファイルはダウンロードしたパソコンでのみ再生でき、他のパソコンやプレーヤーにコピーや転送をしても再生できません。しかし、本製品は WMA ファイルの DRM に正規に対応しており、Windows Media Player を使ってファイルを転送した場合に限り、オーディオファイルを再生できます。

ただし、DRM 情報に「ポータブルプレーヤーへの転送不可情報」や、「転送可能回数制限」などが含まれているときは、ファイルの転送や再生ができない場合もあります。このように、本製品は必ずしもすべての WMA ファイルの再生を保証するものではありません。

Windows Media Player 以外の方法（エクスプローラを使ったファイルコピーなど）でファイルを転送すると、再生制限がかかり本製品では再生できません。ファイルの転送には Windows Media Player をお使いください。

ハードウェア保証規定

本取扱説明書の注意書きおよび付属の説明書に従った使用状況で、本製品が保証期間内に故障した場合、下記の保証規定の範囲内で無料修理をさせていただきます。

以下は、ハードウェアに関する保証規定を記載しております。ご使用前に、必ずお読みください。

【注意】

この保証は本製品のハードウェアに関するものであり、何らかのネットワークサービスの利用を保証するものではありません。

プログラム、データの使用、あるいは誤使用による損害または損失についての責任は負いません。

1. 保証対象

本保証書は本保証書記載の保証期間中（お買い上げ日当日より起算して1年間）、本商品の本体のみを保証対象とするものです。添付品類は消耗品となり、保証書記載のお買い上げ日当日より14日間の初期不良期間に限り、同様の保証を行わせて頂きます。

2. 保証の内容

- (1) 製品が取扱説明書記載の通常の使用方法により保証期間中に正常に動作しなくなった場合は、弊社にて検証を行った後、無料での修理または同等商品との交換を致します。修理の為交換された旧製品、旧部品等の返却は致しかねますので、ご了承ください。なお、データの消失等については、一切保証致しかねますので、予めご了承ください。
- (2) 以下のような場合には、無料での修理、または交換は致しかねます。
 - 1) 弊社製品と判断出来ない場合
 - 2) 保証書の呈示がない場合
 - 3) 保証書の所定事項（お名前、ご住所、販売店欄等）の未記入、または字句を書き換えられた場合
 - 4) 本製品の自然消耗に起因する故障または損傷

- 5) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷
- 6) お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適当なため生じた故障または損傷（歩行中に製品を落とすなどして破損したもののについても保証対象外になります。）
- 7) ご使用時の不備あるいは接続している他の機器によって生じた故障または損傷
- 8) 取り扱い説明書の記載内容に反するお取り扱いによって生じた故障または損傷
- 9) 弊社以外で分解、改造、調整、部品交換などをされた場合
- 10) 消耗品の交換
- 11) 本製品の外装、および内部部品が破損している場合
- 12) その他、修理もしくは交換が認めがたい行為が発見された場合

3. 保証対象外の有料修理または交換

- (1) 保証期間経過後、または上記 2 項 (2) の各項目のいずれかに該当する修理もしくは交換の申し出に対しては、弊社の判断で有料での修理、または同等商品との交換を致します。修理の為交換された旧製品、旧部品等の返却は致しかねますので、ご了承ください。なお、データの消失等については、一切保証致しかねますので、ご了承ください。
- (2) 次のような場合には、有料での修理、または交換は致しかねます。この場合は修理、交換をお受けせず、送付された製品を返却させていただきます。
 - 1) 弊社製品と判断出来ない場合
 - 2) 損傷が著しい場合
 - 3) 弊社以外で著しい改造、分解、調整、部品交換などをされた場合

4. 免責

本製品を使用した結果生じた、他のハードウェア等への影響については一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

■保証期間経過後の修理について

この保証規定は、規定内で明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてはご不明な場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

本保証規定は日本国内においてのみ有効です。



This warranty is valid only in Japan.

アフターサービスについて

本製品が正常動作しなくなった場合は、現象、環境等の詳細をサポートセンターまでお知らせください。

状況を確認の上、修理が必要な場合はサポートセンターよりご案内させていただきます。

シーグランドサポートセンター

- ・ TEL :  **0570-050250** (携帯・PHS) **03-5319-5711**
- ・ FAX :  **0570-050350** (携帯・PHS) **03-5319-5718**

お電話をいただいた時間によっては、サポートセンターの電話が繋がりにくい場合がございます。その場合は、誠に恐れ入りますが、しばらく時間を置いてからおかけ直しくださいますようお願いいたします。

- ・ E-MAIL : nsup@seagrand.co.jp
- ・ ホームページ : <http://www.seagrand.co.jp/support/index.shtml>
- ・ 電話対応時間 : 月曜日～金曜日（祝祭日を除く）

10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00

●送料について

発送時の費用はお客様負担、返送時の費用は、無償修理および交換の場合は弊社負担、有償修理の場合はお客様負担とさせていただきます。製品到着後、修理もしくは交換品の手配が整いしだい、順次返送させていただきます。

●送付していただくもの

- ・本製品
- ・保証書
- ・現象について記載したメモ

※保証書に購入店印、購入日の記載がない場合は無効です。

【注意】

■修理の際、本体内蔵メモリに保存されていたファイルについては保証いたしかねますのであらかじめご了承ください。

※ご不明な点がございましたら、サポートセンターまでお問い合わせください。

本保証は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

■ユーザー登録のご案内

シーグランドは、ユーザー登録されたお客様に対して、サポートやバージョンアップのご案内など、各種サービスを実施させていただきます。同梱されている「ユーザー登録はがき」に必要な事項を記入の上、ご登録手続きをしてください。なお、弊社ホームページからもユーザー登録ができます。

<http://www.seagrand.co.jp/regist/index.shtml>



サポートセンターのご案内

本製品の操作上の疑問や不明点もしくは動作の不具合などは、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

弊社サポートセンターにお問い合わせいただく前に、まず本取扱説明書をよくお読みになり、特に「トラブルシューティング」(P.66~)をご参照ください。

インターネットをご利用できる方は、弊社ホームページで製品発売後に発見された不具合やその対策などの最新情報を公開しております。弊社サポートセンターにお問い合わせいただく前に、一度弊社ホームページのFAQをご覧ください。

シーグランドサポートセンター

- ・TEL :  **0570-050250** (携帯・PHS) **03-5319-5711**
ナビダイヤル
- ・FAX :  **0570-050350** (携帯・PHS) **03-5319-5718**
ナビダイヤル

お電話をいただいた時間によっては、サポートセンターの電話が繋がりにくい場合がございます。その場合は、誠に恐れ入りますが、しばらく時間を置いてからおかけ直しくделаしますようお願いいたします。

- ・E-MAIL : nsup@seagrand.co.jp
- ・ホームページ : <http://www.seagrand.co.jp/support/index.shtml>
- ・電話対応時間 : 月曜日～金曜日 (祝祭日を除く)

10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00

- E-MAIL や FAX でのお問い合わせの際には、ご連絡先や質問事項、ご利用機器の構成（OS やパソコンの機種名、メモリ、空き容量など）をできるだけ詳しくご記載ください。
- トラブルの状況によっては、調査のためお時間を頂戴することがあります。あらかじめご了承ください。
- Windows の使い方やパソコン固有の問題に関しては、各製品のサポートセンターへお問い合わせください。
- 弊社で動作保証している機器以外の組み合わせでご利用になられた場合の不具合に関しては、弊社ではサポートいたしかねます。
- お問い合わせいただいた順に回答させていただきますが、内容により前後する場合がございます。

個人情報保護に関するポリシー

●情報保護方針

弊社では以下の通り「情報保護方針」を定め、個人情報の適切な保護に努めます。

- ・ 個人情報保護の重要性について、従業員に対する教育活動を実施するほか、個人情報保護の管理責任者を置き、適切な個人情報保護の実施、維持、継続的改善に努めます。
- ・ 情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などを未然に防ぐよう努めます。
- ・ 個人情報の収集、利用、提供を行う場合には、業務実態に応じた個人情報の適切な管理に努めます。
- ・ 情報に関する法令、およびその他規範の遵守に努めます。

●個人情報の利用目的について

ご登録いただいた個人情報は、下記の目的で利用させていただく場合があります。

- ・ サポートサービスをご利用いただく場合のご本人様の確認
- ・ 製品をご利用いただくにあたって、弊社が必要と判断した場合のメールなどでのご連絡
- ・ 社内統計資料作成（新製品開発での製品別利用者の年齢構成、性別構成等）
- ・ アップグレード販売、優待販売等へのご案内

●第三者への提供について

上記目的で個人情報を利用するために必要な範囲内で、ご入力いただいたお客様の個人情報を第三者に提供する場合があります。例えば、アップグレード販売、優待販売等での円滑な発送作業を行うためにビジネスパートナーである発送・運送業者等に情報を提供する場合などです。

上記の場合以外では、事前にお客様のご同意をいただかない限り、弊社はお客様の個人情報を第三者には提供いたしません。お客様が弊社製品の販売会社に個人情報を提供された場合、その販売会社からお客様に、ダイレクト・メールや E-mail が届く場合があります。そのような情報提供を希望されない場合は、お客様が直接その販売会社に情報提供の停止を表明する必要があります。弊社は、業務委託先に対しても個人情報を保護するよう義務付けています。

但し、人の生命、身体又は財産を保護するために緊急を要する場合、司法機関、警察等の公共機関による法令に基づく要請に協力する必要がある場合、その他法令に基づく場合には、お客様の事前のご同意を得ずに第三者に提供することがあります。

Memo

索引

アルファベット

A

A-B リピート再生 34

D

DRM 62, 74

H

HOLD 33

M

MP3 72

S

SP-Size 44

SRS 45

SRS 設定 44

SRS Focus 44

SRS WOW 73

T

Trubass 45

U

USB ポート 24

USB マスストレージクラス 73

W

Windows Media Player 52, 58, 72

WMA 72

かな

い

イコライザ 45

一時停止 29

インストール 64

お

お気に入り登録 / 再生 37

お気に入り登録解除 38

音楽再生モード 42

音量 29

か

各種設定 44

各部名称 20

画面表示時間 47

画面設定 46

こ

コントラスト 46

さ

再生	29
サウンド設定	44

し

時間確認	32
時間設定	47
時刻設定	47
自動オフ	48
充電	24
出荷時設定	50
情報表示	50

す

スクロール	46
スペック	70
スリープ設定	48

せ

製品仕様	70
設定	40
設定選択	41
設定モード	44
選曲	30

そ

その他設定	50
-------------	----

た

タスクトレイ	26
--------------	----

て

ディスプレイ表示	23
データ削除	63
転送	58
電源の ON/OFF	28

と

同期	58
時計表示	32

な

ナビゲーション	35
---------------	----

は

パソコンから取り外す	26
パソコン接続	24
バッテリー	25
バッテリー残量	25
早送り	30

ひ

ビットレート	49
表示言語	47

ふ

ファームウェア	64
ファームウェアバージョン	50
ファイル形式	72
ファイル選択 / 再生	35
フェードイン	46
フォーマット	63
フォルダ選択 / 再生	36
付属ソフトウェア	64
付属品	18
プレイモード	48

ほ

ホールド機能	33
ボイス再生モード	43
ボイス録音モード	42
ボタン操作	22
ボリューム	29

ま

巻き戻し	30
------------	----

め

メニュー	40
メニュー構成	40
メモリ使用状況	50

も

モード	40
モード選択	41
モード切替	42

ゆ

ユーザイコライザ	45
----------------	----

ら

ランゲージ	47
ランダム再生	48

り

リセット	22, 66
リピート再生	48

ろ

録音	52
録音音量	49
録音設定	49

X-CUTE（クロスキュート）取扱説明書

2006 年 3 月 第 2 版発行

発売元：シーグランド株式会社

Printed in Korea

乱丁落本はお取り替えいたします。

※本書の一部、あるいは全部について、弊社からの許諾を得ずに、いかなる場合においても、
無断で複写、複製することはご遠慮ください。